

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																								
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・エコアクション21を認証・登録している(2018)			3.9			6	7					12	13.3	14	15					
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・エコアクション21の活動で環境経営レポートを公表している												12.6								
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】本社屋の屋上に太陽光パネルの設置を検討する							7.2							13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・業務で使用量の多い紙類については、ペーパーレス化に取り組むとともにエコ商品ネット掲載商品を購入し、原料の合法性と持続可能性を目指した取組を確認を行っている												12.2	13	14	15					
公正な事業慣行	22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正行為等を禁止する服務心得を就業規則に明記している ・【予定】汚職・贈収賄、不正競争を含む不正行為禁止に係る社員研修を行う																	16	16.5		
	23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正行為等を禁止する服務心得を就業規則に明記している ・【予定】汚職・贈収賄、不正競争を含む不正行為禁止に係る社員研修を行う																		16		
	24	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・知的財産を含む情報保護を就業規則に明記している								8.2	8.3	9										
	25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・個人情報を含む機密情報等の情報保護を就業規則に明記している ・情報管理責任者を任命し、情報管理を行っている																			16	
	26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・【予定】自ら紛争鉱物を取り扱う業種・業態ではないが、紛争鉱物の知識の共有を社内で行う																			16	
	27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・関係企業との公正な取引についての服務心得を就業規則に明記している					5						8		10		12	13	14	15	16	17
製品・サービス	28	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・第三者照査に取り組みミスの防止を行っている			3.9											12.4						
	29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・業務の各段階でレビューを行い品質、サービスの向上に取り組んでいる ・委託業務等成績評定を検証し業務の改善を行っている																9				
	30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・公共事業環境配慮書を用いて可能な限り環境に配慮した業務提案に努めている							6								12	13	14	15		
	31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・i-Construction等の新技術活用を図るため計画的な人材育成と先行投資に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・計画、設計業務の中で地域の要望、意見を取り入れた提案を行っている				4					9		11	12		14	15		17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・河川、砂防施設の環境活動に参加している				4							11				14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・土木遺産の保全等の活動に参加している									8	9		11	12	13					
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有している	基本	・経営理念を明文化している ・社長のメッセージを毎月、社員で共有している									8	9								17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・【予定】コンプライアンス研修を行う																		16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・責任者(副社長)を任命し、持続的に質の高いサービスを提供するための取り組みや環境保全への経営管理を行っている																		16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・建設コンサルタント協会、長野県測量設計業協会の活動を通して発注者等の関係機関と意見交換を行い業界の持続的発展に対応している																		16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・【予定】リスクマップを作成し内部統制の検討を行う																		16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・責任者(副社長)を任命し、持続的に質の高いサービスを提供するための取り組みや環境保全への経営管理を行っている																		16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・【予定】コロナ禍を契機に事業継続計画(BCP)の策定検討を行う										9		11				13	13.1		16
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・各業務分野において複数担当の体制をとっている									8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）